

平成24年度教育研究活動報告書

氏 名	荒井 貴史	所 属	経済情報学部
学 位	修士(経済学)	職 位	准教授
専門分野	理論経済学、公共経済学		
I 教育活動			
本年度担当科目			
学 部	経済学入門Ⅰ， 公共経済学， 基礎演習Ⅰ， 基礎演習Ⅱ， 専門演習Ⅰ， 専門演習Ⅱ， 尾道学入門(分担)		
大学院	公共経済学特論， 地方財政特論， 地域経済論特論(分担)， 研究演習， 研究指導(論文指導)		
II 研究活動			
これまでの主な研究業績(5件まで)			
〈論文〉			
(1) 「医療サービス供給における「非営利」と「営利」について」『尾道大学経済情報論集』第3巻 第2号, pp65～77, 2003年			
(2) 「「三位一体の改革」と財政調整制度」『尾道大学経済情報論集』第4巻 第1号, pp127～149, 2004年			
(3) 「土地利用規制の経済学的考察」『尾道大学経済情報論集』第7巻 第1号, pp133～155, 2007年			

(4) 「地方財政健全化法と自治体の財政運営」 『尾道大学経済情報論集』 第9巻第2号 pp.235～251, 2009年

(5) 「農地の転用規制について」 『尾道大学経済情報論集』 第10巻 第1号, pp203～226, 2010年

本年度を含む過去5年間の研究業績

〈論文〉

(1) 「市町村の景観形成投資と課税 - ヘンリー・ジョージ定理からの考察 -」 『尾道大学経済情報論集』 第8巻 第2号, pp129～138, 2008年

(2) 「日本の農業及び農地について～その現状と課題～」 『尾道大学経済情報論集』 第9巻 第1号, pp23～41, 2009年

(3) 「規制とレントシーキング活動」 『尾道大学経済情報論集』 第10巻 第2号, pp65～76, 2010年

(4) 「尾道市の将来推計人口2011」 『尾道大学経済情報論集』 第11巻 第1号, pp93～103, 2011年

(5) 「福山市の将来推計人口2011」 『尾道大学経済情報論集』 第11巻 第2号, pp1～12, 2011年

(6) 「庄原市の将来推計人口2012」 『尾道市立大学経済情報論集』 第12巻 第1号, pp1～13, 2012年

(7) 「東広島市の将来推計人口2012」 『尾道市立大学経済情報論集』 第12巻 第2号, pp1～14, 2012年

現在の研究テーマ (3つまで)

(1) 医療保険制度と医療サービスの効率的な供給に関する研究

(2) 地球温暖化問題と国際協調に関する研究	
(3) 政府の規制と課税の経済効果に関する研究	
研究テーマの進捗状況	(1)のテーマに関して、国民健康保険制度の改革について考察して論文にまとめる予定。(2)は、前年度から継続して、地球温暖化問題の理解を深めるために基本的な文献を読んでいる。(3)も前年度から継続の研究テーマである。(2)のテーマの論文がまとまり次第、最適課税のサーベイを行いたい。
学会、所属団体における活動	
所属学会・所属団体 役職等	
日本経済学会, 日本金融学会, 日本財政学会, 日本自治学会, 法と経済学会, 中四国商経学会, 日本ファイナンス学会, 医療経済学会, 日本地方自治研究学会	
Ⅲ 学内活動	
委員会及び協議会委員	
尾道市関係	
尾道市国民健康保険運営協議会	尾道市都市計画審議会
尾道市公立病院改革プラン評価委員会	尾道市建築審査会
尾道市景観審議会	尾道市歴史的風致維持向上計画推進協議会